

トーホーダイト AC731PR

－プレキャストコンクリート用エポキシ樹脂接着剤－



トーホーダイト AC731PR は、『PCウェル工法』用
に開発したエポキシ樹脂接着剤です。

パテ状を呈しているため壁面等立ち上がり部の施
工においてダレが生じず、はみ出した接着剤の除
去が簡単に出来ます。

1973 年に製品化し、改良を重ね、同工法で 50 年
の実績があります。

特 長

- プレキャストブロックを強固に接着します。又、作業性に優れています。
- 立ち上がり部等の施工において、3mm の厚さでもダレを生じません。

用 途

- 1.『PCウェル工法』プレキャストブロックの接着。
- 2.各種プレキャストコンクリート構造物の接着

性 状

項 目		単位	製品規格		試験方法
			AC731PR (春・夏・秋用)	AC731PRW (冬用)	
主成分	主 剤	—	エポキシ樹脂		—
	硬化剤	—	変性脂肪族ポリアミン		
外 観	主 剤	—	白色パテ状		目視
	硬化剤	—	黒色パテ状		
混合重量比(主剤:硬化剤)		—	4 : 1		—
粘度		mPa・s	100,000 以上		JIS K 6833-1
可使時間		時間	2 以上(23℃)	2 以上(10℃)	JSCE-H 101
ダレ最小厚さ		mm	0.3 以上		

施工例



PCウェルブロックの接着



プレキャストブロックの接着

性 能

項 目	単位	製品規格		試験方法
		AC731PR (春・夏・秋用)	AC731PRW (冬用)	
密度	g/cm ³	1.1 ~ 1.7		JIS K 7112
引張強さ	N/mm ²	12.5 以上		JIS K 7161-1、7161-2
圧縮強さ	N/mm ²	50.0 以上		JIS K 7181
引張せん断接着強さ	N/mm ²	12.5 以上		JIS K 6850
接着強さ	N/mm ²	6.0 以上		JIS A 6024

23℃7 日間養生、23℃試験。数値及び組成内容は変更することがあります。

製品規格はPCウェル工法 施工マニュアル(2023 年 4 月)の接着剤の規格に準ずる。

標準使用量

接着剤の使用量 1.4~2.8 kg/m²

荷 姿

トーホーダイトAC731PR、AC731PRW :

5kg セット(主剤:4kg/缶、硬化剤 1kg/缶)

使用上の注意

1. 本製品は、リスクアセスメント対象物を含有している為、二次元バーコードを読み込むか、問い合わせ先にご連絡頂き、安全データシート(SDS)をご参照の上、リスクアセスメントを実施し、ご使用下さい。
2. 製品が皮膚に付着すると、かぶれ、アレルギー反応を起こす恐れがあります。作業のリスクアセスメント結果に基づき適切な保護具(保護メガネ、保護手袋、防毒マスク等)を着用、ご使用下さい。
3. 主剤、硬化剤を指定された混合重量比で計量し、十分に混合攪拌し、ご使用下さい。
4. 低温時は硬化が著しく遅くなるため、5℃以上の環境でご使用下さい。
5. 製品に関するご不明な点がございましたら、トーホーダイト工場にお問い合わせ下さい。



株式会社東邦アーステック

<http://www.tohoearthtech.co.jp>

建設事業本部
(設計・工事)

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 13-10 武蔵野ビル

TEL 03-5367-2661(代) FAX 03-5367-2666

トーホーダイト工場
(開発・製造・販売)

〒950-1123 新潟市西区黒鳥 1450

TEL 025-377-2711(代) FAX 025-377-6820



エコアクション21
認証・登録番号 0004665

(新潟 トーホーダイト開発製造の認証登録)